



はーもにー

TCS 運営委員会 2021

No.2 2022.01.13

団員のつぶやき

運営委員会

コロナ禍で練習回数が激減し、団員間の交流の場も少なくなりました。そこで、それぞれの日常や思いを呟いていただき、それを取りまとめて紙面上に交流の場を作ることになりました。

初回のテーマは「コロナ禍の過ごし方」です。テーマ以外のことを書いても構いません。宴会のスピーチのように気楽にお願いします・・・との原稿依頼の元に投稿された記事を取りまとめてお届けします。

コロナ禍の過ごし方

栗田おとの

運動不足解消と気分転換のために、一回 12～13 分トランポリンで跳んでいます。使用しているのは、クッショントランポリン。高くは跳べませんが、使わない時はクッションになり、居間に置いても違和感がありません。

トランポリン運動は、とても運動効率が良いそうです。ダイエット効果はまだ不明ながら、足首のむくみが取れて、動きが軽くなりました。お試しあれ。

運動不足の解消のために

山里 亘

このところ運動不足がめだつために、ランニングマシンを購入して、室内ランニングに励んでいます。効果のほどは不明ですが？

コロナ禍の過ごし方

鈴木美樹

コロナ禍で始めたことはオンラインでのレッスンとTCSの会議でタブレットを使い始めたこと。

パソコンなど、機械の嫌いな私がまさかオンラインでピアノを教えるとは!! 夢のまた夢、という感じでしたが、ZOOM やラインで今ではとても便利に使っています。

コロナのおかげとは言いたくないけど、でも時代の波に乗れた気がしてちょっと嬉しかったりしています（笑）。

コロナ禍の過ごし方

柿澤弘子

コロナ禍となって約2年、コーラスはすべて中止。もう一つの活動「朗読ボランティア」は従来どおり雑誌が発売されてる限り続いています。私にとって貴重な活動だったと今となって見直しています。長い老後をもっと計画的に考えるべきだったという思いもありますが、家の中でできること、ひとりでできること洋裁の勉強を始めています。眼が効かずどこを縫っているかわからないなど不便ですが、コーラスが始まるのを待ちながら頑張っています。

コロナ禍の過ごし方

東條清子

声を出さないと出なくなるような気がして北原白秋の「あいうえおの歌」を1日1回は大き

な声で言ってます。あとは今年は野菜を作りました。絹さや、万願寺トウガラシ、ナス、ミニトマトです。結構豊作でしたので家計の足しになったかなと思っています（自画自賛）。体調の良い時は 30 分程ですが散歩してます。自転車だと見逃してしまう道端の花を見つけたりして、じっと観察し感動してます。ざっとこんなものでしょうか。

コロナ禍のちょい悪おじさん

浅川基男

私はコロナ禍でもほぼ通常の生活スタイルでした。しばらくは WEB で男声合唱団のパート練習をして来ましたが、1 年前から WEB とリアル練習を併用、いまはほぼ 30 名全員がリアル練習となり、11 月の東京男声合唱フェスティバルにも参加しました。毎月、趣味のゴルフ・江戸の町歩き（コロナ禍で本を出版しました！）・遠出の旅（家内と一緒に）です。そして毎日、鉄道模型Nゲージのレイアウト作りと昼食を兼ねた喫茶店通いです。コロナ禍でも退屈していない「ちょい悪おじさん」です。

コロナ禍の近況報告

岸部俊幸

昨年春から、会社生活がほぼ自宅 WEB 会議になり、来年夏迄の御奉公で、その後はフリーになります。日頃は、偶々同じマンションの階下に住んでいる娘夫婦の孫（2.5 歳）の朝夕の保育園の送迎、夕食まで妻と面倒を看ています。

昨年度一年間寿司職人養成学校へ土曜日丸々 40 回通い、魚の捌き、シャリ作り、握り等仲間内に何とか出せるレベルにはなりました。また、今春から小石川消防団に入団し、先日、漸く放水訓練を実施しました。

コロナ禍の過ごし方

蒲田富士子

一番の変化は、ズームやラインのビデオ電話を使い、遠方の友人とも会えるようになった事

です。緊急事態宣言中でも T C S の役員会は支障なくできました。

またネット配信によるコンサートや舞台等は、その場に居るような気分を味わえ、海外の旅も現地の方との生中継で楽しめます。IT 機器のすばらしさを実感し、これをもっと使いこなせたら良いな～と改めて思いました。

コロナ禍の過ごし方

菊池智聡

コロナ禍でも仕事が会社でないとできないので自宅勤務はなかったです。

まあ家で楽譜とにらめっこしてましたよ。いつかは演奏会で歌いたいなという曲を探して見るのですが、いざ歌ってみると結構大変かもという曲ばかりでしたが。

花のリレー

上野由起絵

毎年花のリレーを楽しんでいます。梅を皮切りに桜、つつじ、菖蒲、紫陽花、蓮と、花から花へバトンを渡すところを追いかけます。今年初めて行った堀切菖蒲園では、時期を間違えてしまい、青々とした茎と葉っぱだけを見て帰りましたが、水戸さま（小石川後樂園）では、凛とした紫に追いつきました。早起きの上野の蓮は、おすまし顔のかわいなお姫さまのようで、朝から暑い日でしたが、たくさん写真を撮りました。立冬が過ぎ、次のバトンは…♪サザンカサザンカ咲いた道♪

いつまでも元気でいたい

伊藤秀一

2020 年のパンデミック宣言以来閉じ籠りがちだったので飛鳥山公園へ花見に出かけた。序にと石神井川流域の桜にも足を延ばした。その後 3 回に分けて水源の小金井公園から隅田川に注ぐまでの石神井川全流域の遊歩道を歩いた。これをきっかけに都内の各河川的全流域（隅田川、玉川上水、善福寺川、神田川、妙正寺川、

新河岸川、荒川、江戸川など）を梅雨が始まるまでの数ヶ月で踏破した。それは総延長570km 95万歩、兵庫県明石に至る距離だ。街の成り立ち・新興地・行政の貧しい地域・歴史・人々の生き様や自然が見えて勉強になった。

コロナ禍の過ごし方

石崎敦子

コロナ禍の外出制限で足腰の衰えが不安でした。人出の少ない場所への外出なら大丈夫と買い物ついでにちょっと遠回りしたり、わざわざ遠くの店まで住宅街を通って行く等、少し歩く努力をしています。住宅街の細い道に入って行って広い道に出ると知ってる道だったり、知らなかった公園を発見したり、遠くから見ていた木が見事な巨木だったり、同じ種類の綺麗なバラをあちこちの家で見かけたり、近所で新たな楽しみを見つけました。

心の準備って大変だ！

堀川孝子

今日は健康診断の日、全て用意が整っていたのに夜中お腹が変！我慢出来ずに声あげた。先日、畑を楽しんでいる夫の友から掘り起こしたままの里芋や京芋が届く、粘り強く美味しいので連日料理した。昨日は高知県産隼人瓜を説明見つつ食卓に！あくの強いものいっぱい料理した。

胸まで苦しい。夫の体のためとコロナが始まった頃二男が持ってきたパルスオキシメーターで測ったり、熱みたり、。救急車呼ぼうか？

さっき検診は延期と連絡くれたからね！でした。老夫婦共にこんな時、こんな事これからもある。心の準備のなさ！

歌練習のその時は、何もかも忘れて礼拝堂に居る^_^ほんとに有難い心地よい時間です。

コロナ禍の過ごし方

多田麻紀

コロナ禍で始めたこと、。出来るだけ電車を

利用せず歩くようにしました。今まで歩いて行った先は、池袋、新宿、飯田橋、神楽坂、九段下、神田、銀座、。1時間程度でしたら、普通に徒歩圏内になりました。

もう一つは、ピアノを弾く時間が増えました。今はドビュッシーの作品の譜読みな進めています。少しでもレパートリーが増やせればと思います。

TCS退団のご挨拶

亀田卓一

私は大学同窓の友人に誘われてTCSに入団いたしました。演奏会で思い出に残っているのは同仁教会の礼拝堂で行なった研修演奏会です。練習や演奏会を皆様とご一緒に歌う時間を持てて本当にありがとうございました。

河口湖での合宿や懇親会やクリスマス会、それと練習後の「花の舞」での楽しかった宴会などが懐かしく思い出されます。演奏会は何回も行ったルーテル市ヶ谷センターを思い出します。

今年の2月に前立腺がんが見つかり、骨への転移を調べる精密検査で胃がんが見つかり胃の下半分を切除しました。その後も引き続き抗がん剤の治療を続けています。食欲がなく体力がかなり弱っていますので残念ですが退団を決意いたしました。

TCSの皆様には長いことお世話になり心より感謝申し上げます。

(2021年9月7日寄稿)



編集後記 亀田卓一さんが2021年12月30日にご逝去されました。いただいた寄稿の発行が間に合わず、申し訳ありませんでした。ご冥福をお祈り申し上げます(い)

連絡先：鈴木美樹 miki.561739@gmail.com